

— 令和 6 年度決算審査意見書 —

第 1 審査の概要

1 審査の期間及び場所

- (1) 期 間 令和 7 年 7 月 14 日から 8 月 8 日まで
- (2) 場 所 南部町役場法勝寺庁舎 監査委員室及び第 2 委員会室

2 審査の対象

＜一般会計及び特別会計、企業会計＞

- (1) 令和 6 年度南部町一般会計歳入歳出決算及び関係諸帳簿
- (2) 令和 6 年度南部町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算及び関係諸帳簿
- (3) 令和 6 年度南部町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算及び関係諸帳簿
- (4) 令和 6 年度南部町墓苑事業特別会計歳入歳出決算及び関係諸帳簿
- (5) 令和 6 年度南部町太陽光発電事業特別会計歳入歳出決算及び関係諸帳簿
- (6) 令和 6 年度南部町水道事業会計決算及び関係諸帳簿
- (7) 令和 6 年度南部町下水道事業会計決算及び関係諸帳簿
- (8) 令和 6 年度南部町病院事業会計決算及び関係諸帳簿
- (9) 令和 6 年度南部町在宅生活支援事業会計決算及び関係諸帳簿

＜財政健全化法による健全化判断比率及び算定基礎書類＞

3 審査の方法

令和 6 年度南部町一般会計、各特別会計の歳入歳出決算及び証書類、令和 6 年度南部町公営企業会計の決算書及び証書類、令和 6 年度財政健全化法に定める健全化判断比率及び基礎書類の審査にあたっては、

- ① 決算の計数は、正確で誤りはないか。
- ② 予算の執行は、関係法令及び議決の趣旨にそって効率的かつ適正になされているか。
- ③ 収入、支出事務は、法令に添い、適正に執行がなされているか。
- ④ 財産の取得、管理及び処分は適正に処理されているか。
- ⑤ 財政指標の算定に正確性及び客観性があるか。

等の諸点について、関係諸帳簿及び証拠書類の照合精査をするとともに、それぞれの事業において適切な事業運営と予算執行がなされているかを慎重に審査した。

4 審査のため説明を求めた部局、機関

町長部局

総務課、未来を創る課、デジタル推進課、税務課、町民生活課、子育て支援課、健康対策課、福祉政策課、産業課、建設課、出納室

教育委員会事務局

農業委員会事務局

議会事務局
監査委員事務局
選挙管理委員会事務局
病院事務局

第2 審査の結果

1 審査計数の状況

町長より提出された決算書に基づき、歳入歳出、関係諸帳簿及び証拠書類を照合審査した結果、決算計数はいずれも符合して誤りのないものと認めた。

また、基金の運用状況を示す書類の計数についても関係諸帳簿及び証拠書類と符合しており誤りのないことを認めた。

第3 一般会計、特別会計

1 一般会計、特別会計の概要

一般会計の決算額は、歳入が83億7,408万8千円、歳出が81億5,475万8千円であった。また、特別会計合計においては、歳入が15億2,310万7千円、歳出が14億8,660万円であった。

各会計別実質収支では、一般会計が1億7,890万7千円、特別会計では、国民健康保険会計が2,490万5千円、後期高齢者医療会計が430万1千円、墓苑会計が14万2千円、太陽光発電会計が714万9千円となっている。

(数値編 一般会計 p1 ⑤「決算収支の状況」)

歳出の性質別支出で前年度と比較して増額の大きなものは、人件費が1億5,761万7千円、扶助費が1億3,417万4千円、補助費等が2億2,128万7千円となっている。これに対して歳出の減額の大きなものは、普通建設事業費が2億6,454万7千円、繰出金が1億8,265万2千円となっている。

(数値編 一般会計 p2 ⑦「一般会計歳出性質別内訳」)

滞納における収入未済額については、一般会計では町民税、固定資産税、軽自動車税、民生費貸付金元利収入(住宅貸付金・住宅改修資金・宅地貸付金)、保育料、公営住宅使用料、学校給食費等で計上されている。また、特別会計では国民健康保険税、後期高齢者医療保険料、墓苑手数料で計上されている。現年度・過年度の未収金総額は1億4,660万3千円であり、令和5年度決算と比較して1,236万7千円減少した。

(数値編 一般会計 p3 ①「一般会計未収金」)

令和6年度、新たに積み立てられた基金は9,416万7千円、取り崩した基金2億125万6千円であり、令和6年度末の基金残額は32億7,715万6千円となっている。

(数値編 一般会計 p4 ①「基金の状況」)

財政の諸比率について経常収支比率は、歳入経常一般財源の増加により 92.9%と前年度と比較し 4.2%増となった。財政力指数（単年度）においては、0.260 と前年度と比べて微増が見られる決算状況である。

（数値編 一般会計 p 5 ④「主要財政指標等一覧」）

2 一般会計、特別会計の審査意見

- ① 令和 4 年 2 月に策定された南部町 D X 推進基本計画の基本理念である「持続可能で住みよい町の暮らしをデジタルで実現！！」に向けて、デジタル技術に取り組まれている。令和 6 年度では、高校等通学定期券助成事業において、電子申請での受付が全体の約 90% となり利用率が向上するなど取り組みの成果が確認できた。南部町 D X 推進基本計画は、将来への展望に立ったまちづくりのめざす姿と方向性を定める「第 2 次総合計画」に基づくもので、対象期間を令和 4 年 3 月から令和 8 年 3 月までとしている。令和 7 年度は、この期間の最終年度となるため、取り組みの成果を検証するとともに、町民がデジタル社会の恩恵を公平に享受できる暮らしの実現に向けて更に取り組んでいただきたい。
- ② 人口減少社会にあって、公共施設等は長期的な視点で更新・統廃合・長寿命化などを計画的に行い、財政負担の軽減を図り公共施設等を適切に配置し、持続性を確保する必要があるとされている。令和 4 年 3 月に改訂された南部町公共施設等総合管理計画の基本方針を踏まえ、令和 7 年 3 月に南部町個別施設計画が改定された。この個別施設計画は、個別に長寿命化計画を策定する施設等を除いた 198 施設を対象施設とし、施設更新等の方向性では、継続（改修・更新）170 施設、譲渡 9 施設、譲渡又は廃止 1 施設、転用 1 施設、転用又は廃止 5 施設、廃止 6 施設、集約化 6 施設とされている。譲渡、転用、廃止、集約化の 28 施設について、利用者等をはじめ関係者への説明を適切な時期に丁寧に行い、理解を得ながら取り組みを進めていただきたい。

第 4 財政健全化判断比率

町長より提出された基礎資料等にもとづき、健全化判断比率及び資金不足比率について審査した。

1 健全化指標の概要

① 実質赤字比率について

令和 6 年度の実質赤字比率は、実質収支が黒字であるため算定されなかった。

② 連結実質赤字比率について

全会計を連結した連結実質赤字額が発生しなかったことから、連結実質赤字比率は算定されなかった。

③ 実質公債費比率について

令和 6 年度の実質公債費比率は 8.8% となっており、早期健全化基準の 25.0%

と比較するとこれを下回っている。

④ 将来負担比率について

令和 6 年度の将来負担比率は 8.2%となっており、早期健全化基準の 350.0%と比較すると、これを下回っている。

⑤ 資金不足比率について

水道事業会計、下水道事業会計、病院事業会計、在宅生活支援事業会計、太陽光発電事業会計とも資金不足額は計上されなかった。

2 健全化指標の審査意見

それぞれの指標について、早期健全化基準内であることを確認した。

単年度実質公債費比率は年次的に低下し、公営企業債等の他会計に対する将来負担見込額も減少している。

今後も、公営企業等の事業経営の安定化を図りつつ、財源確保や事業の効率化、経費節減など計画的な財政運営の維持を図り、公営企業会計等に対する一般会計からの繰出金に対しては、注意を払って取り組んでいただきたい。

第 5 企業会計

1 水道事業会計

(1) 水道事業会計の概要

収益的収支の収入は、予算額 2 億 2,407 万 3 千円に対し、決算額 2 億 1,722 万 9 千円であった。収益的収支の支出では、予算額 2 億 1,515 万 5 千円に対し、決算額 1 億 9,526 万 1 千円であった。

資本的収支の収入は、予算額 4,173 万 3 千円に対し、決算額 4,185 万 7 千円であった。資本的収支の支出では、予算額 1 億 2,538 万 6 千円に対し、決算額 1 億 2,395 万円であった。

当年度純利益は、1,746 万 1 千円の純利益となっている。

(数値編 水道 下水道 病院 在宅生活会計 p1 「水道事業会計決算計数」)

未収金の状況は現年度分 125 万 4 千円、過年度分 921 万 2 千円である。前年度に比べて、現年度分の徴収においては未収金額 92 万 2 千円から 33 万 2 千円微増している。過年度分の徴収は、882 万 8 千円から 38 万 4 千円微増している。

(数値編 水道 下水道 病院 在宅生活会計 p2 「未収金状況」)

(2) 水道事業会計の審査意見

- ① 令和 6 年度は、民間施設の開設に伴う料金収入・加入金等の増により、前年度に続き黒字決算となった。また、更新計画に基づく老朽管更新事業は着実に実施され、老朽破損による修繕工事が減少するなど効果が継続されている。引き続き、適正管理のもと水道水の安定供給に努められたい。

2 下水道事業会計

(1) 下道事業会計の概要

収益的収支の収入は、予算額 4 億 1,646 万 4 千円に対し、決算額 3 億 9,414 万 5 千円であった。収益的収支の支出では、予算額 4 億 2,910 万 4 千円に対し、決算額 3 億 9,468 万 7 千円であった。

資本的収支の収入は、予算額 1 億 6,417 万 4 千円に対し、決算額 1 億 6,065 万 4 千円であった。資本的収支の支出では、予算額 2 億 3,256 万 5 千円に対し、決算額 2 億 2,871 万 8 千円であった。

当年度純利益は、277 万 8 千円の純利益となっている。

(数値編 水道 下水道 病院 在宅生活会計 p 3 p 4 「水道事業会計決算計数」)

未収金の状況は現年度分 92 万 5 千円、過年度分 396 万 9 千円である。

(数値編 水道 下水道 病院 在宅生活会計 p 5 「未収金状況」)

(2) 下水道事業会計の審査意見

- ① 令和 6 年度は、地方公営企業会計に移行した初年度であったが、特別会計から引き続きの町繰入金により黒字決算となった。施設建設による企業債償還金の返済をはじめ、料金収入をもって収支が整わない会計となっていることから、繰入金による会計支援を継続していただきたい。

3 病院事業会計

(1) 病院事業会計の概要

収益的収支の収入は、予算額 25 億 4,977 万 2 千円に対し、決算額は 24 億 3,146 万 1 千円であった。収益的収支の支出では、予算額 24 億 7,459 万 5 千円に対し、決算額は 24 億 4,870 万 4 千円であった。

資本的収支の収入は、予算額 4 億 8,146 万 5 千円に対し、決算額は 4 億 2,644 万 7 千円であった。資本的収支の支出は予算額 3 億 2,918 万 8 千円に対し、決算額は 2 億 9,608 万 2 千円であった。

当年度純利益は、1,934 万 4 千円の純損益となっている。

(数値編 水道 下水道 病院 在宅生活会計 p 5 p 6 「病院事業会計決算計数」)

(2) 病院事業会計の審査意見

- ① 令和 6 年度は、整形外科医師の減による外来・入院患者の減少、人事院勧告による給与費の増加や物価高騰等による各種費用の増加があったが、経営強化プランに沿った薬剤 S P D 方式による薬価交渉など経費の削減に継続して取り組まれた結果、赤字決算となったものの前年度からの改善を確認した。人口減少や高齢化社会にあって、西伯病院の果たすべき役割への期待は大きい。地域密着型多機能病院として行政と連携し一体となった病院経営に引き続き努力されたい。

4 在宅生活支援事業会計

(1) 在宅生活支援事業会計の概要

収益的収支の収入は、予算額 4,722 万 7 千円に対し、決算額は 4,345 万 2 千円であった。収益的収支の支出では、予算額 4,722 万 7 千円に対し、決算額は 3,582 万 6 千円であった。

当年度純利益は、762 万 6 千円の純利益となっている。

(数値編 水道 下水道 病院 在宅生活会計 p 8「在宅生活支援事業会計決算係数」)

(2) 在宅生活支援事業会計の審査意見

- ① 令和 6 年度は、居宅介護の患者延べ人数が増加したこと、職員体制の見直しなどにより黒字決算となった。今後も在宅医療の地域需要は大きく、利用者のニーズも高いことから、体制機能の強化等に引き続き取り組まれない。

決算審査意見書 【数値編】

1. 一般会計及び特別会計決算計数

① 歳入

(単位:円)

会計名	一般会計	国民健康保険	後期高齢者医療	墓苑	後期高齢者医療
当初予算額	8,153,000,000	1,326,400,000	217,500,000	1,968,000	71,400,000
補正予算額	806,554,000	△ 58,204,000	△ 2,330,000	0	2,765,000
繰越事業費	114,928,825	410,000	0	0	0
予算額計	9,074,482,825	1,268,606,000	215,170,000	1,968,000	74,165,000
調定額	8,488,729,651	1,268,753,651	213,959,699	1,628,429	74,449,267
収入済額	8,374,087,733	1,233,399,062	213,682,528	1,576,059	74,449,267
不納欠損額	1,501,945	1,364,630	0	0	0
収入未済額	113,139,973	33,989,959	277,171	52,370	0

②歳出

(単位:円)

会計名	一般会計	国民健康保険	後期高齢者医療	墓苑	太陽光発電
当初予算額	8,153,000,000	1,326,400,000	217,500,000	1,968,000	71,400,000
補正予算額	806,554,000	△ 58,204,000	△ 2,330,000	0	2,765,000
繰越事業費	114,928,825	410,000	0	0	0
予算額計	9,074,482,825	1,268,606,000	215,170,000	1,968,000	74,165,000
支出済額	8,154,758,334	1,208,494,095	209,371,975	1,433,760	67,300,301
翌年度繰越額	505,027,785	0	0	0	0
不用額	414,696,706	60,111,905	5,798,025	534,240	6,864,699

③会計別決算額(歳入歳出差引額)

(単位:円)

一般会計	国民健康保険	工期高齢者医療	墓苑	太陽光発電
219,329,399	24,904,967	4,310,553	142,299	7,148,966

④会計別歳入・歳出前年度比較

(単位:千円、%)

会計名	歳入(6年度)	歳入(5年度)	前年対比	歳出(6年度)	歳出(5年度)	前年対比
一般会計	8,374,088	8,294,780	1.0	8,154,758	8,069,916	1.1
国民健康保険	1,233,399	1,350,928	△ 8.7	1,208,494	1,329,343	△ 9.1
後期高齢者医療	213,683	180,570	18.3	209,372	177,896	17.7
墓 苑	1,576	1,288	22.4	1,434	1,139	25.9
太陽光発電	74,449	72,813	2.2	67,300	70,047	△ 3.9
歳入総額	9,897,195	9,900,379	△ 0.0	歳出総額 9,641,358	9,648,341	△ 0.1

⑤決算収支の状況

(単位:円)

会計名	形式収支	実質収支	単年度収支	実質単年度収支	前年度実質収支
一般会計	219,329,399	178,906,591	△ 15,024,312	△ 14,008,171	193,930,903
国民健康保険	24,904,967	24,904,967	3,319,407	3,319,407	21,585,560
後期高齢者医療	4,310,553	4,310,553	1,636,440	1,636,440	2,674,113
墓 苑	142,299	142,299	△ 6,790	△ 6,790	149,089
太陽光発電	7,148,966	7,148,966	4,382,677	4,382,677	2,766,289

実質単年度収支＝単年度収支＋財調積立金＋繰上償還額－財調取崩金

No1 一般会計

⑥一般会計歳入費目別内訳

(単位:円、%)

	6年度決算額	5年度決算額	差引増減	比較増減率	当年度構成比率	
町 税	996,348,166	1,050,802,685	△ 54,454,519	△ 5.2	11.9	自主財源 1,210,154,686 (14.5)
分担金及び負担金	71,720,156	71,628,861	91,295	0.1	0.9	
使用料及び手数料	29,598,504	27,805,054	1,793,450	6.5	0.4	
財産収入	112,487,860	46,011,087	66,476,773	144.5	1.3	
地方譲与税	96,999,000	91,279,000	5,720,000	6.3	1.2	依存財源 6,409,307,789 (76.5)
利子割交付金	624,000	601,000	23,000	3.8	0.0	
地方消費税交付金	253,111,000	237,272,000	15,839,000	6.7	3.0	
株式譲渡交付金	11,864,000	6,760,000	5,104,000	75.5	0.1	
配当割交付金	9,065,000	5,836,000	3,229,000	55.3	0.1	
ゴルフ利用税交付金	4,885,513	5,014,517	△ 129,004	△ 2.6	0.1	
自動車税交付金	8,051,000	7,955,236	95,764	1.2	0.1	
地方特例交付金	52,111,000	10,612,000	41,499,000	391.1	0.6	
地方交付税	3,963,804,000	3,804,731,000	159,073,000	4.2	47.3	
交通安全対策交付金	616,000	649,000	△ 33,000	△ 5.1	0.0	
国庫支出金	947,922,497	916,272,600	31,649,897	3.5	11.3	
県支出金	711,054,779	631,990,891	79,063,888	12.5	8.5	
町債	349,200,000	570,200,000	△ 221,000,000	△ 38.8	4.2	
寄附金	150,357,460	107,979,500	42,377,960	39.2	1.8	
繰入金	253,299,468	298,827,364	△ 45,527,896	△ 15.2	3.0	その他 754,625,258 (9.0)
繰越金	224,864,895	295,306,144	△ 70,441,249	△ 23.9	2.7	
諸収入	126,103,435	107,246,550	18,856,885	17.6	1.5	
計	8,374,087,733	8,294,780,489	79,307,244	1.0	100.0	

⑦一般会計歳出性質別内訳

(単位:千円)

区分	年度	令和6年度	令和5年度	対前年度比較		構成比
				金額	増減率	
人件費		1,524,983	1,367,366	157,617	11.5	18.7%
物件費		1,269,929	1,320,446	△ 50,517	△ 3.8	15.6%
扶助費		1,191,664	1,057,490	134,174	12.7	14.6%
維持補修費		79,505	69,919	9,586	13.7	1.0%
補助費等		2,029,828	1,808,541	221,287	12.2	24.9%
普通建設事業費		758,236	1,022,783	△ 264,547	△ 25.9	9.3%
災害復旧事業費		5,214	0	5,214	皆増	0.1%
公債費		641,440	641,305	135	0.0	7.9%
繰出金		526,444	709,096	△ 182,652	△ 25.8	6.5%
積立金		122,722	69,121	53,601	77.5	1.5%
投資及び出資貸付金		4,793	3,848	945	24.6	0.1%
合 計		8,154,758	8,069,915	84,843	1.1	100.0%

⑧一般会計歳出費目別決算額

(単位:円)

費 目	令和6年度	令和5年度	増 減	構成比
議会費	88,465,398	83,960,440	4,504,958	1.1%
総務費	1,760,432,244	2,007,613,192	△ 247,180,948	21.6%
民生費	2,728,935,483	2,521,567,812	207,367,671	33.5%
衛生費	988,370,973	1,006,597,110	△ 18,226,137	12.1%
農林水産業費	565,762,191	585,217,566	△ 19,455,375	6.9%
商工費	77,934,023	142,359,630	△ 64,425,607	1.0%
土木費	580,668,238	393,097,715	187,570,523	7.1%
消防費	35,696,131	49,448,516	△ 13,752,385	0.4%
教育費	681,839,346	638,748,884	43,090,462	8.4%
災害復旧費	5,214,385	0	5,214,385	0.1%
公債費	641,439,922	641,304,729	135,193	7.9%
諸支出金	0	0	0	0.0%
計	8,154,758,334	8,069,915,594	84,842,740	100.0%

(2)未収金の現況

①一般会計未収金

(単位:円)

①一般会計未収金						(単位:円)	現年の 徴収率	過年の 徴収率
	年度	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	現年、過年合計		
町民税	現年度	417,026,440	415,766,796	0	1,259,644	7,044,957	99.7	24.5
	過年度	8,219,989	2,010,005	424,671	5,785,313			
固定資産税	現年度	479,054,900	476,303,920	0	2,750,980	13,588,090	99.4	19.8
	過年度	14,678,824	2,905,440	936,274	10,837,110			
軽自動車税	現年度	49,605,900	49,220,700	0	385,200	1,476,713	99.2	12.7
	過年度	1,411,653	179,140	141,000	1,091,513			
保育料	現・過	20,760,380	20,656,770	0	103,610	103,610	99.5	
公営住宅使用料	現年度	17,025,710	16,899,660	0	126,050	2,562,413	99.3	37.6
	過年度	3,905,183	1,468,820	0	2,436,363			
若者住宅使用料	現年度	986,400	986,400	0	0	0	100.0	
学校給食費	現年度	43,178,338	43,106,219	0	72,119	2,356,111	99.8	8.4
	過年度	2,492,974	208,982	0	2,283,992			
放課後児童健全育成負担金	現・過	3,818,410	3,764,720	0	53,690	53,690	98.6	
雑入 ・返還金(第63条) ・町営住宅退去時修繕負担金 ・老朽危険家屋等解体処分負担金 ・返還金等(滞納繰越分) ・返還金(第8条)	現・過	1,257,733	430,352	0	827,381	827,381	34.2	
			計	1,501,945	計	28,012,965		

②国民健康保険事業特別会計未収金

(単位:円)

	年度	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	現年、過年合計	現年の徴収率	過年の徴収率
国民健康保険税	現年度	173,955,400	168,938,920	0	5,016,480	33,989,959	97.1	13.8
	過年度	35,210,281	4,872,172	1,364,630	28,973,479			

③民生費貸付金元利収入(旧住宅資金貸付事業特別会計未収金)

(単位:円)

	年度	調定額	収入済額	収入未済額	現年、過年合計	現年の徴収率	過年の徴収率
住宅貸付金	現年度	0	0	0	62,213,358	—	1.0
	過年度	62,859,358	646,000	62,213,358			
住宅改修資金	現年度	0	0	0	1,322,134	—	4.3
	過年度	1,382,134	60,000	1,322,134			
宅地貸付金	現年度	0	0	0	20,735,046	—	1.7
	過年度	21,085,046	350,000	20,735,046			

④後期高齢者医療特別会計未収金

(単位:円)

	年度	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	現年、過年合計	現年の徴収率	過年の徴収率
後期高齢者医療保険料	現年度	143,351,400	143,511,800	0	△ 160,400	277,171	100.1	31.8
	過年度	641,952	204,381	0	437,571			

⑤墓苑事業特別会計未収金

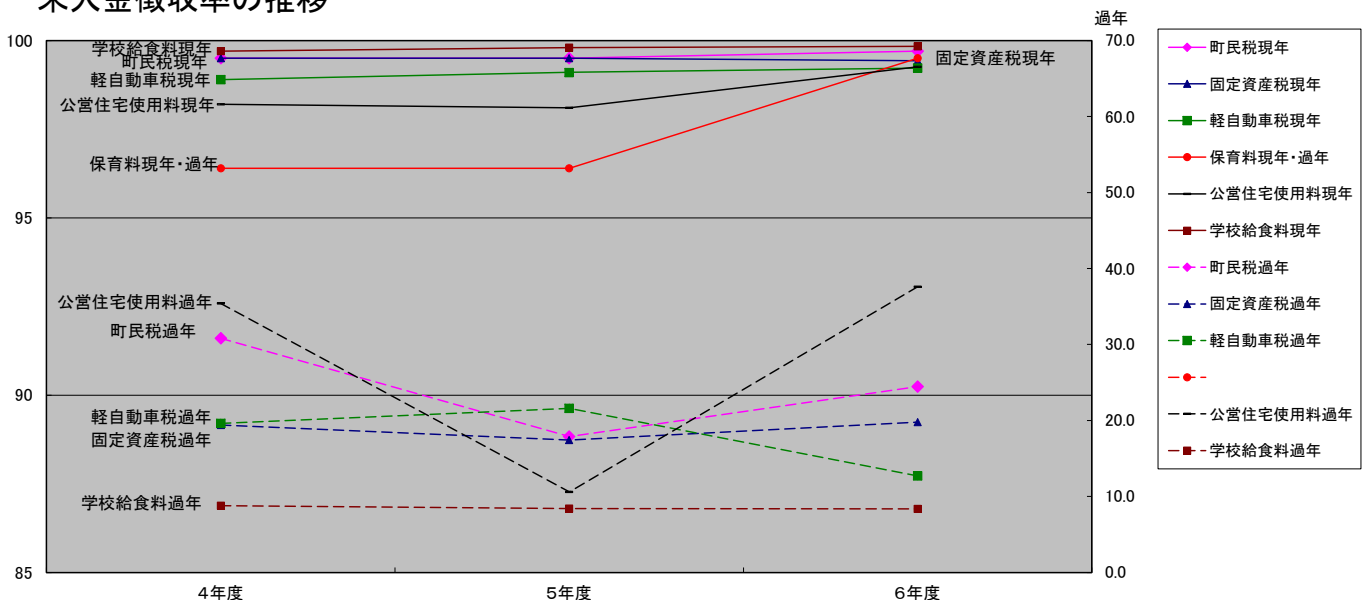
(単位:円)

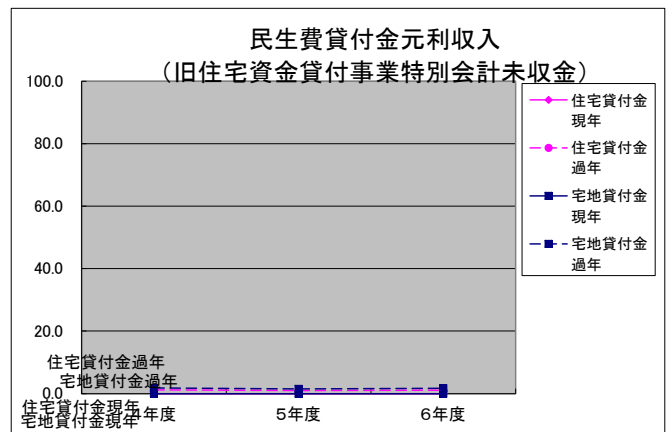
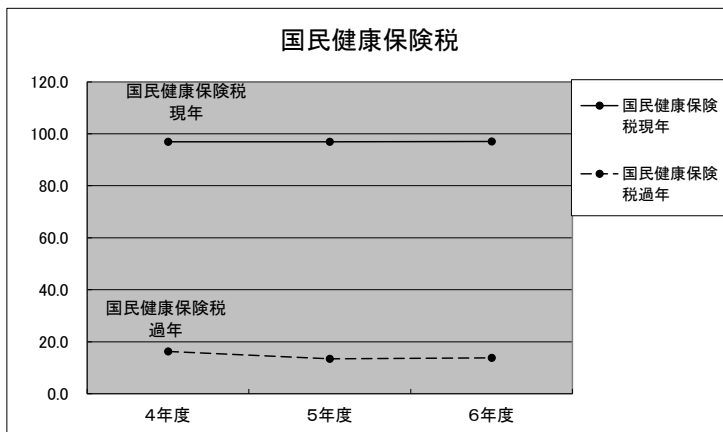
	年度	調定額	収入済額	収入未済額	現年、過年合計	現年の徴収率	過年の徴収率
墓地手数料	現年度	654,580	631,830	22,750	52,370	96.5	6.7
	過年度	31,760	2,140	29,620			

現年度・過年度未収金総合計 146,603,003 円

一般会計

未入金徴収率の推移





(3) その他

① 基金の状況

(単位:円)

区分 \ 年度	令和6年度	令和5年度	決算年度中増減額
財政調整基金	824,678,110	823,661,969	1,016,141
減債基金	668,994,631	867,923,886	△ 198,929,255
公共施設等整備基金	189,391,826	185,163,393	4,228,433
あいのお銀行基金	28,466,507	28,431,432	35,075
災害対策基金	3,058,241	3,054,473	3,768
地域振興基金	879,937,202	876,290,990	3,646,212
さくら基金	246,263,517	208,638,603	37,624,914
森林整備基金	34,949,876	23,833,294	11,116,582
新型コロナウイルス感染症対策資金利子補助基金	1,251,078	3,578,150	△ 2,327,072
一般廃棄物処理施設整備費積立基金	113,922,312	87,738,071	26,184,241
用品調達基金	3,000,000	3,000,000	0
板祐生用品調達基金	4,000,000	4,000,000	0
国民健康保険基金	55,000,000	55,000,000	0
太陽光発電基金	224,242,947	213,930,947	10,312,000
計	3,277,156,247	3,384,245,208	△ 107,088,961

②-1 地方債残高の状況 (一般会計)

(単位:千円)

区分 \ 年度	令和6年度	令和5年度	前年度比較%
政府資金	2,152,543	2,409,930	△ 10.7
財政融資資金	2,138,451	2,365,471	△ 9.6
旧郵政公社資金	14,092	44,459	△ 68.3
地方公共団体金融公庫	2,919,800	3,054,840	△ 4.4
政府関係機関	0	0	—
市中銀行・その他の金融機関	424,741	361,008	17.7
保険会社等	0	0	—
共済等	139,733	79,056	76.8
県貸付金	0	0	—
計	5,636,817	5,904,834	△ 4.5

②-2 地方債残高の状況 (特別会計等)

(単位:千円)

区分 \ 年度	令和6年度	令和5年度	前年度比較%
太陽光発電事業特別会計	174,406	203,070	△ 14.1
農業集落排水事業特別会計	—	913,263	皆減
浄化槽整備事業特別会計	—	159,227	皆減
公共下水道事業特別会計	—	905,456	皆減
水道事業会計	614,474	657,159	△ 6.5
下水道事業会計	1,849,022	—	皆増
病院事業会計	2,106,015	2,340,990	△ 10.0
計	4,743,917	5,179,165	△ 8.4

No1 一般会計

	令和6年度(千円)	令和5年度(千円)	前年度比較%
地方債残高合計	10,380,734	11,083,999	△ 6.3

③特別会計に対する一般会計繰出金前年度比較表

(単位:千円)

区分	年度	令和6年度	令和5年度	対前年度比較		構成比
				金額	増減率%	
墓苑事業特別会計		0	0	0	0.0	0.0%
国民健康保険事業特別会計		88,992	91,600	△ 2,608	△ 2.8	59.4%
太陽光発電事業特別会計		0	0	0	0.0	0.0%
後期高齢者医療特別会計		60,921	51,720	9,201	17.8	40.6%
農業集落排水事業特別会計		0	99,835	△ 99,835	△ 100.0	0.0%
公共下水道事業特別会計		0	71,093	△ 71,093	△ 100.0	0.0%
浄化槽事業特別会計		0	34,896	△ 34,896	△ 100.0	0.0%
合計		149,913	349,144	△ 199,231	△ 57.1	100.0%

④ 主要財政指標等一覧

(単位:千円)

	令和6年度	令和5年度		令和6年度	令和5年度
基準財政需要額	4,458,279	4,314,345	公債費負担比率 (%)	10.4	11.1
基準財政収入額	1,122,730	1,113,118	実質収支比率(%)	3.8	4.2
財政力指数	0.260	0.250	地方交付税	3,963,804	3,804,731
標準財政規模	4,746,785	4,594,724	(普通)	3,352,669	3,201,227
経常収支比率(%)	92.9	88.7	(特別)	611,135	603,504
人件費 (%)	18.7	16.9			
扶助費 (%)	14.6	13.1			
公債費 (%)	7.9	7.9			

※ 人件費等%は歳出⑦一般会計歳出性質別内訳より

2. 財政健全化判断比率

① 健全化判断比率の状況

注) 実質赤字額、連結実質赤字額が生じていないため、「―」を記載。

(%)

比率名	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
令和4年度	—	—	9.6	6.2
令和5年度	—	—	9.0	12.2
令和6年度	—	—	8.8	8.2

(参 考)

(%)

早期健全化基準	15	20	25	350
財政再生基準	20	30	35	

②資金不足比率

注) 資金不足額が生じていないため、「―」を記載。

(%)

比率名	法適用企業			法非適用企業		
	水道	病院	在宅生活	農業集落排水	公共下水道	浄化槽
令和4年度	—	—	—	—	—	—
令和5年度	—	—	—	—	—	—
令和6年度	—	—	—	—	—	—

(参 考)

(%)

経営健全化基準	20.0
---------	------

3. 水道事業会計決算計数

◎収益の収支

収入

(単位: 千円)

区分	予算額		決算額		増減額(B)-(A)	執行率 (B)／(A)
	金額(A)	構成比	金額(B)	構成比		
水道事業収益	224,073	100.0%	217,229	100.0%	△ 6,844	96.9%
営業収益	196,149	87.5%	189,274	87.1%	△ 6,875	96.5%
営業外収益	27,924	12.5%	27,955	12.9%	31	100.1%
特別利益	0	0.0%	0	0.0%	0	—

支出

(単位: 千円)

区分	予算額		決算額		不要額(A)-(B)	執行率 (B)／(A)
	金額(A)	構成比	金額(B)	構成比		
水道事業費用	215,155	100.0%	195,261	100.0%	19,894	90.8%
営業費用	198,878	92.4%	179,567	92.0%	19,311	90.3%
営業外費用	16,272	7.6%	15,694	8.0%	578	96.4%
特別損失	0	0.0%	0	0.0%	0	—
予備費	5	0.0%	0	0.0%	5	0.0%

◎資本の収支

収入

(単位: 千円)

区分	予算額		決算額		増減額(B)-(A)	執行率 (B)／(A)
	金額(A)	構成比	金額(B)	構成比		
資本の収入	41,733	100.0%	41,857	100.0%	124	100.3%
企業債	30,000	71.9%	32,600	77.9%	2,600	108.7%
出資金	11,733	28.1%	9,257	22.1%	△ 2,476	78.9%
工事負担金	0	0.0%	0	0.0%	0	—

支出

(単位: 千円)

区分	予算額		決算額		不要額(A)-(B)	執行率 (B)／(A)
	金額(A)	構成比	金額(B)	構成比		
資本の支出	125,386	100.0%	123,950	100.0%	1,436	98.9%
建設改良費	50,100	40.0%	48,665	39.3%	1,435	97.1%
企業債償還金	75,286	60.0%	75,285	60.7%	1	100.0%
投資	0	0.0%	0	0.0%	0	—

◎水道事業比較損益状況

(単位: 千円)

区分	令和6年度		令和5年度		比較増減率% (R6-R5)／R5
	金額	構成比	金額	構成比	
1. 営業収益(A)	172,623	86.1%	148,872	72.9%	16.0
(1) 給水収益	165,189	82.4%	142,958	70.0%	15.6
(2) 受託工事収益	5,039	2.5%	2,571	1.3%	96.0
(3) その他	2,395	1.2%	3,343	1.6%	△ 28.4
2. 営業外収益	27,955	13.9%	55,467	27.1%	△ 49.6
(1) 利子及び配当金	55	0.0%	2	0.0%	2650.0
(2) 雑収入・長期前受金戻入	26,699	13.3%	26,767	13.1%	△ 0.3
(3) 他会計補助	1,201	0.6%	28,698	14.0%	△ 95.8
収益合計	200,578	100.0%	204,339	100.0%	△ 1.8
3. 営業費用(B)	172,410	94.2%	175,370	93.7%	△ 1.7
(1) 原水及び浄水費	42,884	23.4%	36,824	19.7%	16.5
(2) 配水及び給水費	15,657	8.6%	23,928	12.8%	△ 34.6
(3) 総係費	13,858	7.6%	14,359	7.7%	△ 3.5
(4) 減価償却費	93,796	51.2%	93,051	49.7%	0.8
(5) 資産減耗費	744	0.4%	4,300	2.3%	△ 82.7
(6) その他営業費用	5,471	3.0%	2,908	1.6%	88.1
4. 営業外費用	10,707	5.8%	11,726	6.3%	△ 8.7
(1) 支払利息	10,389	5.7%	11,614	6.2%	△ 10.5
(2) 雑支出	318	0.2%	112	0.1%	183.9
(3) その他	0	0.0%	0	0.0%	—
費用合計	183,117	100.0%	187,096	100.0%	△ 2.1
5. 営業利益(A-B)	213		△ 26,498		△ 100.8
6. 特別利益	0		0		—
7. 特別損失	0		0		—
8. 当年度純利益	17,461		17,243		1.3

◎事業支出の概要

(単位:千円)

区分		令和6年度		令和5年度		比較増減率%
		金額	構成比	金額	構成比	
人件費		5,424	3.0%	5,079	2.8%	6.8
動力費						
	上水道	24,492	13.4%	20,686	11.3%	18.4
	簡易水道	2,281	1.2%	2,151	1.2%	6.0
修繕費						
	上水道	20,617	11.3%	24,040	13.1%	△ 14.2
	簡易水道	3,599	2.0%	4,178	2.3%	△ 13.9
支払利息						
	上水道	8,069	4.4%	9,064	4.9%	△ 11.0
	簡易水道	2,320	1.3%	2,550	1.4%	△ 9.0
減価償却費						
	上水道	57,795	31.6%	56,936	31.1%	1.5
	簡易水道	36,001	19.7%	36,115	19.7%	△ 0.3
物件費その他		22,519	12.3%	26,297	14.4%	△ 14.4
計		183,117	100.0%	187,096	102.2%	△ 2.1

◎電力使用状況

(単位:kwh)

水道施設名	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	比較(R6-R5)%
法勝寺第2水源	187,612	186,795	140,567	134,613	△ 4.2
法勝寺第3水源	37,052	34,909	37,527	42,241	12.6
落合浄水場	366,295	281,927	287,546	303,005	5.4
ニュータウン	71,518	68,736	62,215	59,714	△ 4.0
会見	410,552	406,297	401,733	391,519	△ 2.5
馬佐良	662	659	619	584	△ 5.7
東上	7,841	8,734	10,955	10,465	△ 4.5
東長田	4,781	4,840	5,674	4,982	△ 12.2
八金	43,327	31,962	37,647	30,983	△ 17.7
入蔵	6,592	6,994	7,139	7,494	5.0
与一谷・鍋倉	3,576	3,515	3,236	3,172	△ 2.0
赤谷	2,993	2,610	3,391	3,196	△ 5.8
笹畑・大河内	2,697	2,413	2,460	2,529	2.8
上長田	12,768	14,187	15,311	14,767	△ 3.6
池野・鶴田	14,583	14,041	13,505	14,430	6.8
上野水源	147,572	154,883	163,080	160,573	△ 1.5
合 計	1,320,421	1,223,502	1,192,605	1,184,267	△ 0.7

◎配水量 1m³当たり総収益、総費用(単位:円、m³、%)

年度	収益	費用	利益	配水量	有収水量	有収率
5	186	170	16	1,250,991	1,098,298	87.8
6	185	169	16	1,241,423	1,086,508	87.5

◎未収金状況

(単位:円、%)

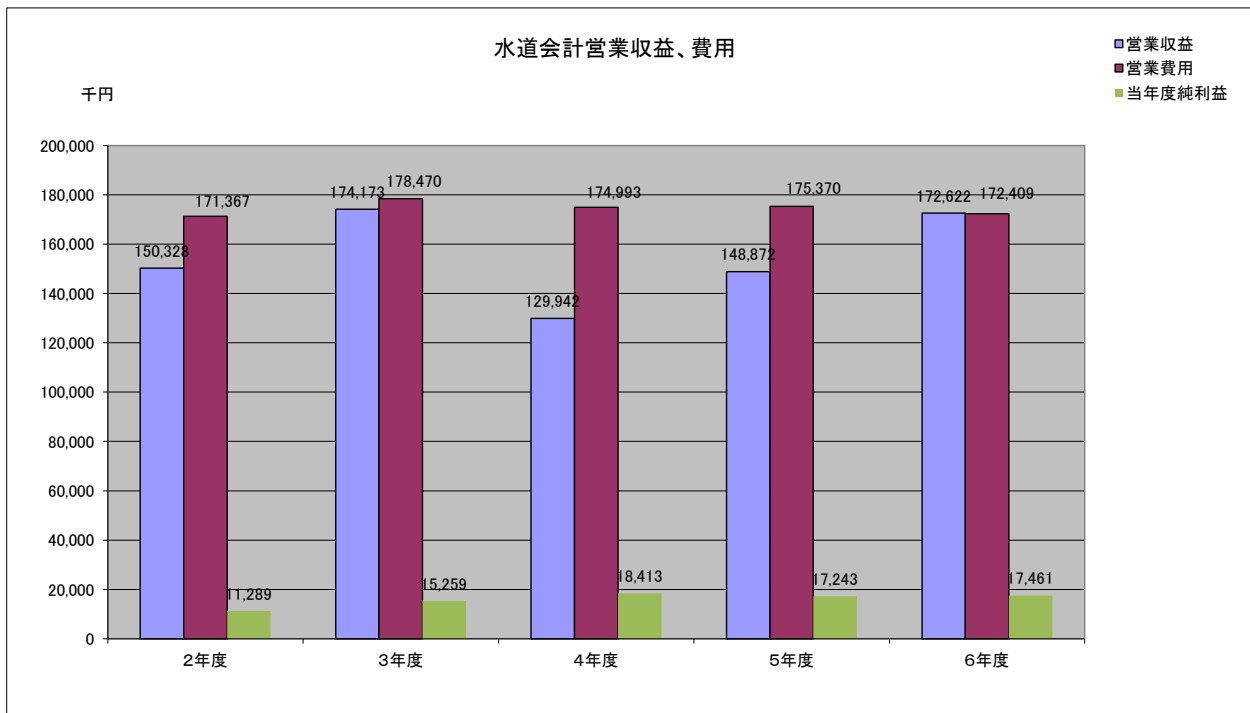
区分	年度	調定額	収入済額	収入未済額	徴収率
過年度	H5~R5	3,851,529,783	3,842,317,506	9,212,277	99.8
現年度	R6	181,708,058	180,453,716	1,254,342	99.3

※ 5月末現在

(別表) 要約連続損益計算書

(単位:千円)

	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
収益合計	201,447	208,930	206,501	204,339	200,577
営業収益	150,328	174,173	129,942	148,872	172,622
給水収益	149,065	168,057	127,439	142,958	165,189
営業外収益	51,119	34,757	76,559	55,467	27,955
費用合計	190,158	193,671	188,088	187,096	183,116
営業費用	171,367	178,470	174,993	175,370	172,409
人件費	5,152	3,703	4,541	5,019	5,424
減価償却費	108,013	106,512	98,957	93,051	93,796
物件費	24,221	23,835	25,111	26,357	22,519
営業外費用	18,791	15,201	13,095	11,726	10,707
支払利息	16,626	14,674	12,930	11,614	10,389
営業利益	△ 21,039	△ 4,297	△ 45,051	△ 26,498	213
特別利益	0	0	0	0	0
特別損失	0	0	0	0	0
当年度純利益	11,289	15,259	18,413	17,243	17,461
営業利益率	△ 14.0	△ 2.5	△ 34.7	△ 17.8	0.1
人件費／営業収益	3.4	2.1	3.5	3.4	3.1
物件費／営業収益	16.1	13.7	19.3	17.7	13.0
償却費／営業収益	71.9	61.2	76.2	62.5	54.3
支払利息／営業収益	11.1	8.4	10.0	7.8	6.0



4. 下水道事業会計決算計数

◎収益の収支 収入

(単位: 千円)

区分	予算額		決算額		増減額(B)-(A)	執行率 (B)／(A)
	金額(A)	構成比	金額(B)	構成比		
下水道事業収益	416,464	100.0%	394,145	100.0%	△ 22,319	94.6%
営業収益	161,543	38.8%	164,373	41.7%	2,830	101.8%
営業外収益	254,921	61.2%	229,772	58.3%	△ 25,149	90.1%
特別利益	0	0.0%	0	0.0%	0	—

支出

(単位: 千円)

区分	予算額		決算額		不要額(A)-(B)	執行率 (B)／(A)
	金額(A)	構成比	金額(B)	構成比		
下水道事業費用	429,104	100.0%	394,687	100.0%	34,417	92.0%
営業費用	382,770	89.2%	356,301	90.3%	26,469	93.1%
営業外費用	37,134	8.7%	29,237	7.4%	7,897	78.7%
特別損失	9,150	2.1%	9,149	2.3%	1	100.0%
予備費	50	0.0%	0	0.0%	50	0.0%

◎資本的収支 収入

(単位: 千円)

区分	予算額		決算額		増減額(B)-(A)	執行率 (B)／(A)
	金額(A)	構成比	金額(B)	構成比		
資本的収入	164,174	100.0%	160,654	100.0%	△ 3,520	97.9%
企業債	62,900	38.3%	60,600	37.7%	△ 2,300	96.3%
出資金	90,132	54.9%	90,200	56.1%	68	100.1%
他会計負担金	2,499	1.5%	2,500	1.6%	1	100.0%
他会計借入金	0	0.0%	0	0.0%	0	—
補助金	6,343	3.9%	4,054	2.5%	△ 2,289	63.9%
負担金等	2,300	1.4%	3,300	2.1%	1,000	143.5%
固定資産売却代金	0	0.0%	0	0.0%	0	—
その他収入	0	0.0%	0	0.0%	0	—

支出

(単位: 千円)

区分	予算額		決算額		不要額(A)-(B)	執行率 (B)／(A)
	金額(A)	構成比	金額(B)	構成比		
資本的支出	232,565	100.0%	228,718	100.0%	3,847	98.3%
建設改良費	15,840	6.8%	11,994	5.2%	3,846	75.7%
固定資産購入費	0	0.0%	0	0.0%	0	—
企業債償還金	216,725	93.2%	216,724	94.8%	1	100.0%
他会計借入金償還金	0	0.0%	0	0.0%	0	—
予備費	0	0.0%	0	0.0%	0	—

◎下水道事業比較損益状況

～R5 特別会計 R6～ 企業会計

(単位:千円)

区分	令和6年度		令和 年度		比較増減率% (R6-R5)/R5
	金額	構成比	金額	構成比	
1. 営業収益(A)	149,433	39.4%			
(1)使用料	149,395	39.4%			
(2)受託工事収益	0	0.0%			
(3)その他	38	0.0%			
2. 営業外収益	229,772	60.6%			
(1)利子及び配当金	70	0.0%			
(2)他会計負担金	89,700	23.7%			
(3)他会計補助金	31,800	8.4%			
(4)国庫補助金	0	0.0%			
(5)雑収入・長期前受金戻入	108,202	28.5%			
収益合計	379,205	100.0%			
3. 営業費用(B)	343,305	93.3%			
(1)管渠費	3,482	0.9%			
(2)処理場費	90,753	24.7%			
(3)浄化槽費	34,207	9.3%			
(4)受託工事費	0	0.0%			
(5)総係費	24,344	6.6%			
(6)減価償却費	190,519	51.8%			
(7)資産減耗費	0	0.0%			
(8)その他営業費用	0	0.0%			
4. 営業外費用	24,598	6.7%			
(1)支払利息	24,598	6.7%			
(2)その他	0	0.0%			
費用合計	367,903	100.0%			
5. 営業利益(A-B)	△ 193,872				
6. 特別利益	625				
7. 特別損失	9,149				
8. 当年度純利益	2,778				

◎事業支出の概要

(単位:千円)

区分		令和6年度		令和 年度		比較増減率%
		金額	構成比	金額	構成比	
人件費		19,356	5.3%			
	公共下水	9,805	2.7%			
	農業集落排水	9,543	2.6%			
	小規模集合排水	0	0.0%			
	浄化槽	8	0.0%			
動力費		24,116	6.6%			
	公共下水	9,043	2.5%			
	農業集落排水	14,276	3.9%			
	小規模集合排水	227	0.1%			
	浄化槽	570	0.2%			
修繕費		16,057	4.4%			
	公共下水	2,487	0.7%			
	農業集落排水	8,755	2.4%			
	小規模集合排水	0	0.0%			
	浄化槽	4,815	1.3%			
支払利息		24,598	6.7%			
	公共下水	12,884	3.5%			
	農業集落排水	8,840	2.4%			
	小規模集合排水	464	0.1%			
	浄化槽	2,410	0.7%			
減価償却費		190,519	51.8%			
	公共下水	62,252	16.9%			
	農業集落排水	111,016	30.2%			
	小規模集合排水	2,653	0.7%			
	浄化槽	14,598	4.0%			
物件費その他		93,257	25.3%			
計		367,903	100.0%			

◎電力使用状況

(単位: kwh)

下水道施設名	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	比較(R6-R5) %
(公)東西町浄化センター(処理場)	165,483	160,851	133,789	127,935	△ 4.4
(公)クリンピュ西伯(処理場)	199,329	197,772	206,060	192,466	△ 6.6
(公)中継ポンプ場(7箇所)	27,695	27,833	28,600	28,380	△ 0.8
(農)福成浄化センター(処理場)	102,338	92,393	96,892	100,242	3.5
(農)アクディ大国(処理場)	74,708	80,751	83,014	73,291	△ 11.7
(農)会見浄化センター(処理場)	196,677	200,641	205,647	197,297	△ 4.1
(農)会見第2浄化センター(処理場)	104,951	111,370	126,242	116,722	△ 7.5
(農)小松谷浄化センター(処理場)	47,888	63,609	64,132	50,014	△ 22.0
(農)中継ポンプ場(35箇所)	64,979	66,686	65,095	65,033	△ 0.1
(小)城山町営住宅浄化槽	4,561	4,432	3,990	4,182	4.8
(小)馬場町営住宅浄化槽	8,032	9,501	8,614	5,007	△ 41.9
(浄)越敷野町営住宅浄化槽	4,155	4,115	4,131	4,119	△ 0.3
(浄)落合町営住宅浄化槽	3,844	3,760	3,777	3,886	2.9
(浄)戸構町営住宅浄化槽(A、B)	8,505	8,717	8,646	8,500	△ 1.7
(浄)菅田町営住宅浄化槽	5,070	5,060	4,898	4,852	△ 0.9
(浄)いずみ地区浄化槽放流ポンプ	595	602	602	601	△ 0.2
合 計	1,018,810	1,038,093	1,044,129	982,527	△ 5.9

◎処理量 1㎡当たり総収益、総費用

(単位: 円、㎡)

年度	収益	費用	利益	処理水量
5	450	390	60	1,011,185
6	375	363	11	1,012,378

利益の差は、R6年3月で打ち切り決算しR6年度から企業会計へ移行したため。

◎未収金状況

(単位: 円、%)

区分	年度	調定額	収入済額	収入未済額	徴収率
過年度	H8～R5	2,947,434,330	2,943,465,164	3,969,166	99.9
現年度	R6	164,335,419	163,410,693	924,726	99.4

※ 5月末現在

5. 病院事業会計決算計数

◎収益的収支

収入

(単位: 千円)

区分	予算額		決算額		増減額(B)-(A)	執行率 (B)÷(A)
	金額(A)	構成比	金額(B)	構成比		
病院事業収益	2,549,772	100.0%	2,431,461	100.0%	△ 118,311	95.4%
医業収益	1,812,857	71.1%	1,691,362	69.6%	△ 121,495	93.3%
医業外収益	641,110	25.1%	647,957	26.6%	6,847	101.1%
特別利益	95,805	5.3%	92,142	5.4%	△ 3,663	96.2%

支出

(単位: 千円)

区分	予算額		決算額		不要額(A)-(B)	執行率 (B)÷(A)
	金額(A)	構成比	金額(B)	構成比		
病院事業費用	2,474,595	100.0%	2,448,704	100.0%	25,891	99.0%
医業費用	2,339,265	94.5%	2,313,375	94.5%	25,890	98.9%
医業外費用	53,827	2.2%	53,826	2.2%	1	100.0%
特別損失	81,503	3.3%	81,503	3.3%	0	100.0%

◎資本的収支

収入

(単位: 千円)

区分	予算額		決算額		増減額(B)-(A)	執行率 (B)÷(A)
	金額(A)	構成比	金額(B)	構成比		
資本的収入	481,464	100.0%	426,447	100.0%	△ 55,017	88.6%
補助金	97,474	20.2%	58,689	13.8%	△ 38,785	60.2%
企業債	33,600	7.0%	17,000	4.0%	△ 16,600	50.6%
固定資産売却収入	0	0.0%	363	0.1%	363	皆増
一般会計出資金	50,390	10.5%	50,395	11.8%	5	100.0%
長期借入金	300,000	62.3%	300,000	511.2%	0	100.0%

支出

(単位: 千円)

区分	予算額		決算額		不要額(A)-(B)	執行率 (B)÷(A)
	金額(A)	構成比	金額(B)	構成比		
資本的支出	329,188	100.0%	296,082	100.0%	33,106	89.9%
建設改良費	71,463	21.7%	44,107	14.9%	27,356	61.7%
企業債償還金	257,725	78.3%	251,975	85.1%	5,750	97.8%
貸付金	0	0.0%	0	0.0%	0	—

◎病院事業比較損益状況

(税抜き)

(単位:千円)

科目	令和6年度		令和5年度		比較増減率% (R6-R5)/R5
	金額	構成比	金額	構成比	
1. 医業収益(A)	1,681,342	69.5%	1,699,994	74.2%	△ 1.1
(1) 入院収益	1,142,280	47.2%	1,160,661	50.7%	△ 1.6
入院収益	1,126,621	46.6%	1,084,282	47.3%	3.9
その他医業収益	15,659	0.6%	76,379	3.3%	△ 79.5
(2) 外来収益	391,606	16.2%	393,130	17.2%	△ 0.4
外来収益	357,574	14.8%	361,724	15.8%	△ 1.1
在宅介護収益	34,032	1.4%	31,406	1.4%	8.4
(3) その他	147,456	6.1%	146,203	6.4%	0.9
2. 介護医療院事業収益(A)	91,948	3.8%			皆増
(1) 介護保険収益	90,007	3.7%			皆増
医療院施設サービス収益	79,037	3.3%	介護医療院		皆増
その他収益	10,970	0.5%	R6. 4. 1 開設		皆増
(2) 介護医療院事業外収益	1,941	0.1%			皆増
室料差額収益	1,735	0.1%			皆増
その他収益	206	0.0%			皆増
3. 医業外収益	646,725	26.7%	590,914	25.8%	9.4
(1) 受取利息配当金	4	0.0%	1	0.0%	300.0
(2) 他会計補助金	554,068	22.9%	508,113	22.2%	9.0
(3) 患者外給食収益	177	0.0%	333	0.0%	△ 46.8
(4) その他	92,476	3.8%	82,467	3.6%	12.1
4. 特別利益	0	0.0%	0		—
5. 収益合計	2,420,015	100.0%	2,290,908	100.0%	5.6
1. 医業費用(B)	2,258,574	92.6%	2,250,030	95.5%	0.4
(1) 給与費	1,457,215	59.7%	1,466,551	62.2%	△ 0.6
(2) 材料費	160,485	6.6%	171,158	7.3%	△ 6.2
(3) 経費	447,030	18.3%	425,615	18.1%	5.0
(4) 減価償却費	188,142	7.7%	180,306	7.7%	4.3
(5) 資産減耗費	548	0.0%	2,052	0.1%	△ 73.3
(6) 研究研修費	5,154	0.2%	4,348	0.2%	18.5
2. 介護医療院事業費用(B)	79,806	3.3%			皆増
(1) 給与費	63,427	2.6%	介護医療院		皆増
(2) 材料費	6,673	0.3%	R6. 4. 1 開設		皆増
(3) 経費	9,706	0.4%			皆増
3. 医業外費用	100,979	4.1%	106,439	4.5%	△ 5.1
(1) 支払利息	44,221	1.8%	47,213	2.0%	△ 6.3
(2) 患者外給食材料	0	0.0%	0	0.0%	—
(3) その他	56,758	2.3%	59,226	2.5%	△ 4.2
4. 特別損失	0	0.0%	0	0.0%	—
5. 費用合計	2,439,359	100.0%	2,356,469	100.0%	3.5
6. 医業利益(A-B)	△ 577,232		△ 550,036		4.9
7. 介護医療院事業利益(A-B)	12,142				皆増
8. 当年度純利益	△ 19,344		△ 65,561		△ 70.5

◎収益の状況

(1) 医業収益

(税抜)

(単位:千円)

年度	内科	外科	婦人科	精神科	小児科
4	588,501	231,419	661	547,055	15,254
5	579,808	212,592	999	542,227	15,293
6	629,338	189,867	629	530,486	13,540
(6-5)	49,530	△ 22,725	△ 370	△ 11,741	△ 1,753
比較増減率%	8.5	△ 10.7	△ 37.0	△ 2.2	△ 11.5

年度	歯科	整形外科	耳鼻咽喉科	介護保険	合計
4	31,698	73,305	2,324	95,389	1,585,606
5	36,331	55,999	2,164	108,377	1,553,790
6	34,708	11,915	1,919	121,484	1,533,886
(6-5)	△ 1,623	△ 44,084	△ 245	13,107	△ 19,904
比較増減率%	△ 4.5	△ 78.7	△ 11.3	12.1	△ 1.3

(2) その他医業収益

(税込)

(単位:千円)

年度	室料差額収益	公衆衛生活動収益	医業相談収益	その他医業収益	合計
4	28,482	31,506	14,410	64,811	139,209
5	34,276	30,926	16,246	74,036	155,484
6	28,946	35,341	21,766	71,327	157,380
(6-5)	△ 5,330	4,415	5,520	△ 2,709	1,896
比較増減率%	△ 15.6	14.3	34.0	△ 3.7	1.2

◎入院・外来患者の状況

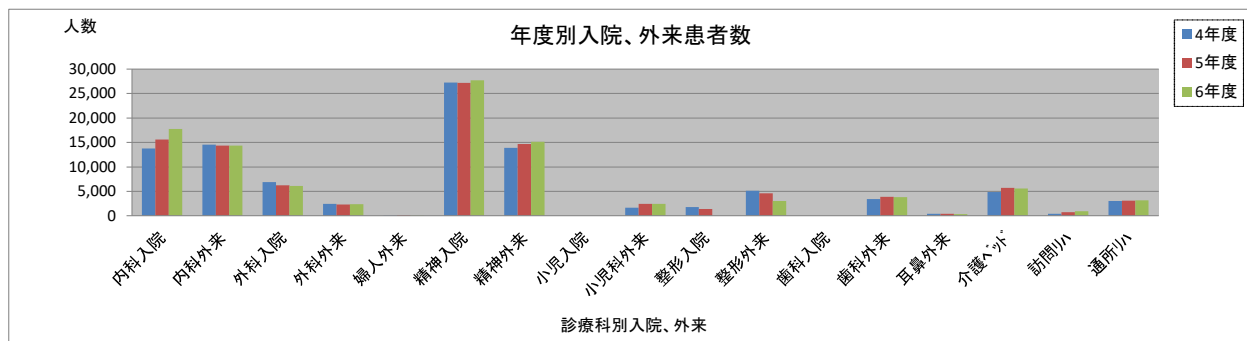
(1)科別患者延数

(単位:人)

年度	内科		外科		婦人科		精神科		小児科	
	入院	外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来
4	13,791	14,556	6,933	2,450	0	121	27,262	13,927	0	1,674
5	15,600	14,354	6,228	2,367	0	150	27,168	14,677	0	2,434
6	17,740	14,383	6,146	2,385	0	128	27,686	15,178	0	2,434
比較(6-5)	2,140	29	△ 82	18	0	△ 22	518	501	0	0

年度	整形外科		歯科		耳鼻咽喉科		合計		介護保険		
	入院	外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来	介護ベッド	訪問リハ	通所リハ
4	1,842	5,171	0	3,437	0	456	49,828	41,792	4,917	447	3,063
5	1,413	4,630	0	3,886	0	410	50,409	42,908	5,753	734	3,091
6	0	3,052	0	3,826	0	361	51,572	41,747	5,578	964	3,166
比較(6-5)	△ 1,413	△ 1,578	0	△ 60	0	△ 49	1,163	△ 1,161	△ 175	230	75

年度	合計	
	入院	外来
4	54,745	45,302
5	56,162	46,733
6	57,150	45,877
比較(6-5)	988	△ 856



(2)1日当たり入院患者数・平均病床利用率・外来患者数

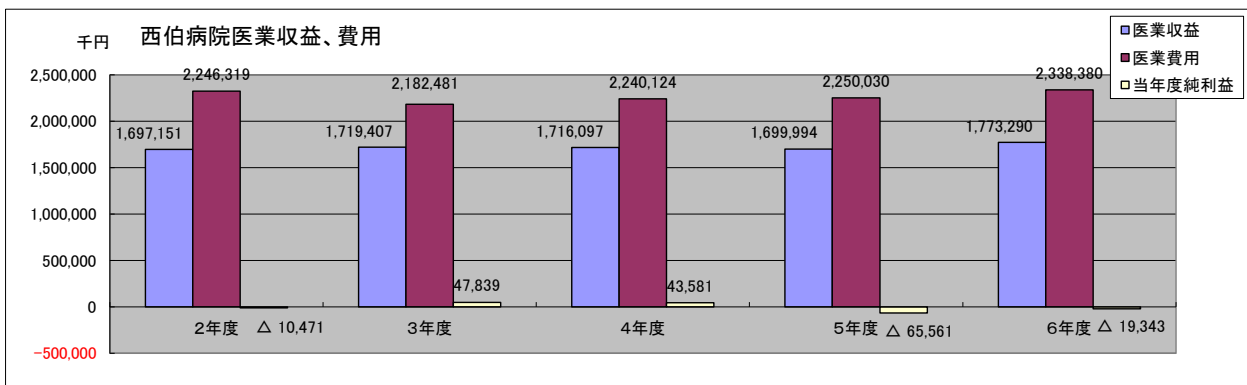
(単位:人)

	1日当たり入院患者数			1日平均病床利用率			1日当たり 外来患者数
	一般	療養	精神	一般	療養	精神	
4	35.2	41.3	73.6	71.8	82.6	74.3	186.6
5	37.8	39.0	73.1	77.1	78.1	73.9	192.3
6	39.1	41.9	75.5	79.9	91.2	76.3	189.0

(別表)要約連続損益計算書

(単位:千円、%)

	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
総収益 (a)	2,312,568	2,370,532	2,394,365	2,290,908	2,420,016
医業収益 (ア)	1,697,151	1,719,407	1,716,097	1,699,994	1,773,290
医業外収益	560,017	651,075	678,268	590,914	646,726
他会計補助金	488,828	567,637	594,154	508,114	554,068
特別利益	55,400	50	0	0	0
総費用 (b)	2,323,039	2,322,693	2,350,784	2,356,469	2,439,359
医業費用 (イ)	2,154,006	2,182,481	2,240,124	2,250,030	2,338,380
職員給与と費	1,431,308	1,399,704	1,423,106	1,466,551	1,520,642
医業外費用	113,633	140,212	110,660	106,439	100,979
特別損失	55,400	0	0	0	0
医業利益 (ア-イ)	△ 456,855	△ 463,074	△ 524,027	△ 550,036	△ 565,090
医業利益率	△ 26.9	△ 26.9	△ 30.5	△ 32.4	△ 31.9
収支差引 (a-b)	△ 10,471	47,839	43,581	△ 65,561	△ 19,343
他会計補助金/医業収益	28.8	33.0	34.6	29.9	31.2
職員給与と費/医業収益	84.3	81.4	82.9	86.3	85.8



6. 在宅生活支援事業会計決算計数

◎収益的収支

収入

(単位:千円)

区分	予算額		決算額		増減額(B)-(A)	執行率 (B)／(A)
	金額(A)	構成比	金額(B)	構成比		
在宅生活支援事業収益	47,227	100.0%	43,452	100.0%	△ 3,775	92.0%
訪問看護収益	46,826	99.2%	42,585	98.0%	△ 4,241	90.9%
その他収益	401	0.8%	867	2.0%	466	216.2%

支出

(単位:千円)

区分	予算額		決算額		不要額(A)-(B)	執行率 (B)／(A)
	金額(A)	構成比	金額(B)	構成比		
在宅生活支援事業費用	47,227	100.0%	35,826	100.0%	11,401	75.9%
訪問看護費用	47,227	100.0%	35,826	100.0%	11,401	75.9%

◎在宅生活支援事業比較損益状況

(単位:千円、%)

科目	令和6年度		令和5年度		比較増減率% (R6-R5)／R5
	金額	構成比	金額	構成比	
1、在宅生活支援事業収益	43,452	100.0%	42,262	100.0%	2.8
(1)訪問看護収益	42,585	98.0%	39,867	94.3%	6.8
居宅介護収益	12,254	28.2%	9,116	21.6%	34.4
訪問看護療養収益	30,331	69.8%	30,751	72.8%	△ 1.4
その他収益	0	0.0%	0	0.0%	—
(2)その他収益	867	2.0%	2,395	5.7%	△ 63.8
2、収益合計	43,452	100.0%	42,262	100.0%	2.8
3、在宅生活支援事業費用	35,826	100.0%	45,701	100.0%	△ 21.6
(1)訪問看護費用	35,375	98.7%	42,869	93.8%	△ 17.5
給与費	31,030	86.6%	38,544	84.3%	△ 19.5
材料費	84	0.2%	51	0.1%	64.7
経費	4,261	11.9%	4,274	9.4%	△ 0.3
(2)その他費用	451	1.3%	2,832	6.2%	△ 84.1
4、費用合計	35,826	100.0%	45,701	100.0%	△ 21.6
5、当年度純利益	7,626		△ 3,439		△ 321.8

◎患者数の状況

(単位:人、%)

年度	居宅介護	訪問看護療養	計
4	863	3,119	3,982
5	1,352	3,063	4,415
6	1,741	2,948	4,689
比較(R6-R5)	389	△ 115	274
比較増減率 (R6-R5)／R5	28.8	△ 3.8	6.2